



第90号

発行者
一般財団法人
須坂市身体障害者
福祉協会
〒382-0076
須坂市馬場町1218
(須坂市福祉会館内)
☎(026)248-8887

新春を迎えて

須坂市健康福祉部長 樽井寛美



新たな年のはじめにあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。日頃から市政にお寄せいただきありがとうございます。協力に対し心より感謝申し上げます。

貴協会におかれましては、スポーツ大会開催事業及び身体障害者機能訓練事業を受託され、障がい者マレットゴルフ大会や卓球大会はじめ各種機能訓練事業を運営いただき、障がいの社会参加や健康増進・スポーツの向上や機能回復に大きく貢献していただいております。ことに重ねて御礼申し上げます。

「ヘルプカード」は障がいがあり支援を必要とする方が、周囲に支援を求めするための手段として使用するものです。支援してほしいことなどをカードに記入しておき、日常的な場面で手助けがほしい時や、緊急時や災害時にカード提示をすることで周囲の配慮や手助けをお願いしやすくなるものです。ヘルプカードを作成すると共に、障がいの理解を広めることが最も大切ですので、今後須坂地域自立支援協議会の皆様が小中学校を訪問し、ヘルプカードの紹介と障がい者への支援方法について啓発活動を行います。また、県内の市町村立では初となる「須坂市立須坂支援学校」を

平成23年に開設、25年には同校中学位部を開設してまいりましたが、平成28年4月には長野養護学校高等部「すぎか分教室」が開校されます。障がいの有無に関わらず、「地域の子どもは地域で育てる」理念の実現に向けて、小・中・高の一貫した特別支援教育体制が整います。

新年のごあいさつ

須坂市社会福祉協議会会長 植木新一



新年明けましておめでとうございませう。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃から須坂市社会福祉協議会にお寄せいただきありがとうございます。ご理解と、ご支援、ご協力に對し厚くお礼申し上げます。

昨年は、ネパールの大地震、台風18号に伴う栃木・茨城・宮城に甚大な被害をもたらした関東、東北豪雨災害等、世界を災害が襲いました。

平成28年度は第五次総合計画後期基本計画の初年度に当たりますが、市民の皆様と共に安心して健康で暮らせる福祉のまちづくりを更に推進してまいります。

本年が須坂市身体障害者福祉協会会員の皆様にとつて実り多き年となることをご祈念して新年のご挨拶といたします。

そのようななか、本会では、被災地の一日も早い復興を願い、ボランティア派遣などの被災地支援を行いました。

また、4月から施行となった生活困窮者自立支援法に基づき、須坂市からの受託事業として、「まいさぼ須坂」を発足させ、生活困窮に悩む方の自立に向け寄り添ったきめ細かな支援を心がけ行つてまいりました。

新年のご挨拶

理事長 山 岸 厚



明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えられ
会員・ご家族の皆様
謹んで新春のお慶びを
申し上げます。

昨年は役員改選の年
とはいえ急な理事長就

待に比べられるよう努力してまいります。
さらに、昨年は介護保険制度の改正により、高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人、協同組合などの多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築をするということと生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、新年度に向けて整備を進めてきました。
一方、介護報酬が大幅な引き下げとなり、本会にとっても大変厳しい状況となりました。

しかし、市民の皆様や社協利用者の皆様へのサービスを今後も低下させることのないよう、安定した介護保険事業の運営を職員一丸となり進めてまいります。

そして、本会の使命である、地域福祉の推進として、「助け合い、支え合う」ぬくもりのある温かいまちづくりをこれからも目指して取り組んでまいります。

最後になりましたが、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍、ご多幸を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

任となりましたが、役員各位や会員の皆様の御協力により年内の事業も順調にこなすことが出来ました。心からお礼を申し上げます。

昨年十一月には福祉課長様の推薦と公益社団法人「小さな親切運動」長野県本部八十二銀行様のご厚意により介助者用ブレーキ付きの車椅子を寄贈して頂きました。協会には車椅子で乗れる軽自動車は有りますが車椅子が無く会員の皆さんに使うて頂くには不自由でした、車椅子の導入により福祉車

両を会員の皆様に使って頂く機会が増えました、借用規約や予約手続きは必要ですが通院等にもお使いくください。

また、研修旅行の参加予約募集を全会員に通知しましたところ、予想定員以上の応募が有りキャンセル待ちが出るなど皆様にご迷惑をお掛けしました、初めて参加の方も多くなり事業内容の全会員に通知徹底の大切さを再認識いたしました。今後も事業内容により会員参加可能な事業につきましては定員や費用の制約は有りますが全会員への参加募集通知の配布を実行してまいります。

さて、協会が一番の課題は会員の減少が止められない事です、歴代の理事長も頭を悩ましておりましたが個人情報保護法の下、入会勧誘が難しい現在、知人・近所・知り合いの民生委員さんを通じて入会情報をお寄せいただきたいと願っております。大筋の内容が解れば役員が勧誘に伺いますので情報提供をお待ちしております。

平成二十八年が会員各位に於かれまして良い年で有ります様また協会が発展致しますよう御祈念致しまして新年の挨拶と致します。

平成二十七年 「須高地区健康教室」



昨年十二月九日(水)須高地区三協会（高山村・小布施町・須坂市）合同の健康教室が須坂駅前前のシルキービル3Fホールで開催された。三協会で四十数名の参加者で、講師には須坂病院の萩野理学療法士・中嶋作業療養士の両先生に「筋力を低下させないために」との内容で、プロジェクターを使用しながら実技入りの判り易い説明で、（正しい運動で丈夫な体作り）を行ない（健康で生き生きとした生活）を送れるようにと約二時間の講話をして頂き終了した。

研修旅行に参加して

丸山 美智代



十月二十日(火)、待望の研修旅行に参加しました。早朝メセナホール北側の駐車場に集合し、バス一台、リフト車一台(人員四十九名)で出発、途中湯の丸SAを経て一同上州路へ、車中では話をしてい

りガイドの説明を聴き建物内に入る、かつては須坂でも製糸の町として栄えていたし養蚕飼育の道具や糸ひきの器械等が陳列されていたり、当時の生活の写真等わかり易く展示されていた。

私の生家も養蚕農家でしたので懐しく思い出されました。一時間位で富岡製糸場を後にして野生の王国群馬サファリパークへ向かう。

平日にもかかわらず多数の観光客がバスで中に入る、専用のラジオで説明を聴く、大小様々な動物園やテレビ等で見ている動物とは違い間近に見る事ができ見ごたえ



があった。動物達も天気が良かったせいか日向ぼっこをしたり道路端へ出て来たりしていた動物同志のほほえましい姿を見る事が出来た。その後蒔蕪畑を横に見ながらバスは懇親会場磯部ガーデンに向かった。

到着し乾杯後料理に舌鼓みをうち交流に花が咲き楽しく一時を過ぎす事が出来た。

帰りには沢山の土産を買い横川・湯の丸SAを経て須坂へ着いた。

今回の旅行を通して思った事は普段顔を合わせた事の無い人達とも親しく話しができとても良かったと思う。次回にも沢山の人が参加されますよう願っています。お疲れ様でした。

第34回 ふれあい広場

婦人部長 山 岸 孝 子

ふれあい広場に参り加せて頂く事が出来て九十年になりました。最初の頃は今迄品物をお客様に販売するというのが無かったので、どうしたら沢山買ってもらえるのか、どうしたらお客様が寄ってくださる



のか、戸惑いと不安な気持ちでいっぱいでした。

年々少しずつ売りの手のコツや陳列の仕方を覚え会員の皆様から出品して頂いた品物を当日は天候も良くお客様も大勢来場して下さり、お客様は色々品定めをし、私達はお客様と楽しく会話をしながら沢山買って頂く事が出来ました。ありがとうございます。

これも会員の皆様方の毎年の協力があってからこそいつも感謝しております。本当に御協力有難うございました。

この先もずっと〜続いてほしいと願って居ります。これからもご協力の程宜しくお願い致します。

ぬくもり川柳班

当たり年台風だけは御免だよ

盗用は国の恥ですエンブレム

雨降りて山谷崩壊過疎の村

豊かさが汗を忘れた子を育て

村里に熊出て婚活日延べする

芋掘る手大根掘る手は皆元氣

猫ジャラシ相手に今日も日が落ちる

指切りの約束ゲンマン 神ぞ知る

赤子の手しつかり握りあばばのば

蝸牛かたむちり今日の歩み図に残し

献血へ善意差し出す太腕

こりや安いよくよく見れば中国産

幸せは天災皆無の吾里よ

コマーシヤルサプリメントの叩き売り

目に入れて痛くないのか孫の顔

嫁姑内緒話は目で話す

目から火を利用してできれば省エネに

案内板トイレさして指の先

テレゲーム子供呼んでも生返事

目の保養ダイヤ横目で通り過ぎ

半分は玉の汗かよ稲の露

風小僧木枯し連れてやって来た

友の計はかりへ又思い出が重くなり

指しやぶり赤子の成長見届ける

寒気団指の先まで降りてくる

今車足と呼んでる通用語

終活は足手まといにならぬよう

杏

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

と 金

第28回 須坂市身体障がい者卓球大会要綱

- ☆大会日時 3月6日(日) 午前8:30~
- ☆会 場 須坂市福祉会館 2階
- ☆日 程 ①受 付 午前8:30~9:00
②開会式 午前9:15
③競技開始 午前9:50
- ☆参加費 一人 500円(昼食・参加賞)
- ☆参加資格 市内在住障がい者・福祉関係職員・ボランティア
- ☆競技種目 ①男子シングルス
A・Bブロック
Aは経験者…須坂市以外の人も参加可。Bは市内在住者・在勤者
②女子シングルス
ブロック分けは無し
③ダブルス 抽選による
- ☆申込期日 2月4日(木)~2月25日(木)
- ☆申込及び問合せ先 協会事務局
協会事務局 ☎248-8887
丸山京子 ☎246-8698

卓球班よりお知らせ

卓球班は従来夜間練習を主体に活動してきましたが、1月9日(土)より週2回程度土曜日の午後練習する事が出来るようになりました。卓球に興味がある方、やった事はあるがもっと上手になりたい方、大歓迎です。

入会についての詳細については事務局へ問い合わせ下さい。



昨年十月二十六日須坂市身体障がい者マレットゴルフ大会が百々川マレットゴルフ場で行われた。開会式では、樽井寛美須坂市健康福祉部長、山岸理事長の激励の挨拶があり、手話通訳者、審判員のみなさんの紹介が行われた。好天に恵まれて午後の汗ばむ日差しの中、十六名の選手が班に分かれて、



第二十三回 須坂市身体障がい者マレットゴルフ大会

熱戦が繰り広げられた。日ごろの練習の成果が出た人、そうでなかった人それぞれ和気あいの楽しい大会で幕を閉じた。成績は次の通り

女子	男子
一位 三 位	一位 三 位
二位 二 位	二位 二 位
三位 宮崎 嘉子	三位 須藤 悦雄
	四位 岸部 節子
	五位 島田 つる子

北信ブロック交流会 マレットゴルフ大会開催

十月八日(木)飯山市で北信ブロック交流会のマレットゴルフ大会が開催されました。当協会からも数名参加し成績にこだわることなく楽しい一日を過ごしました。

会員動向 (平成28年1月14日現在)

☆物故者 (ご冥福お祈り申し上げます)

10支部 下八町 丸田 稔	69
7支部 旭ヶ丘町 水橋 正	64
8支部 塩川町 大峽 栄治	85
3支部 東横町 小野寺 夕花	84
7支部 光ヶ丘 池田 顕	80

編集後記

新年あけましておめでとうございます。会員並びに御家族の皆様、の明るい素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。